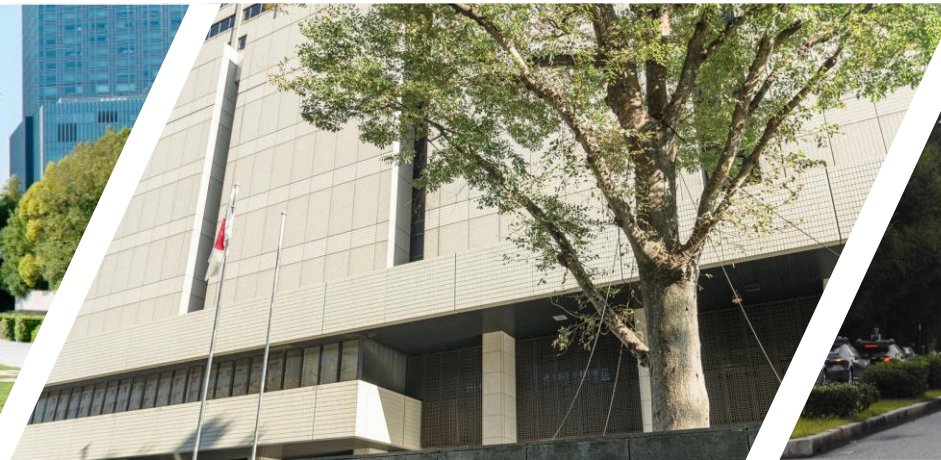




日本国憲法② 「人権とは何か」





講義の内容と到達目標

講義の内容

- 前は憲法の意義を学びましたが、今回は憲法が国家権力を抑制する目的である、人権に焦点を当てます。人権という言葉を一言で説明しようとした場合、皆さんはどのように説明するでしょうか。人権の意義をしっかりと理解してください。

到達目標

- 人権の意義・歴史・種類を理解し、説明できる。
- 人権の限界を理解することができる。

今回の講義の
目次

1. 人権とは何か？

2. 人権の限界

3. 人権の歴史・種類



今回の講義の問い①

1. 人権とは何か？

- 人権という言葉を知らない人はいないかもしれませんが、**人権を一言で説明することはできますか？**



今回の講義の問い②

2. 人権の限界

- 人権は無制限に保障されるものでしょうか？ 人権は**どこまで保障される**のでしょうか？



今回の講義の問い③

3. 人権の歴史・種類

- 人権はどのように生まれ、どのように発展したのでしょうか？また**どういった種類がある**のでしょうか？



1. 人権とは何か？

**「人権を一言で説明
してください」**

と言われたら、皆さんなら
どのように説明しますか？

1. 人権とは何か？

考えられる回答

- 「人間がただ人間であるということにのみ基づいて、当然にもっていると考えられる権利」
- 「すべての人が生まれながらに持っている権利」
- 「かけがえのない存在としての人間がもつ権利」

1. 人権とは何か？

自然権としての人権

- 国家や誰かから与えられたのではなく、生まれたら当然に持っており（**生得性**）、すべての人が持っていて（**普遍性**）、譲ることも侵すこともできない権利（**固有性・不可侵性**）であるという考え方
- 小中高校までの教育で学ぶ「人権」の定義



すべての人に人権があるのに・・・

- **なぜ未成年者はたばこやお酒が禁止されている？**
- **なぜ刑務所に犯罪者を入れる？**
- **なぜ緊急事態に外出制限を受ける？**
- **なぜ人を殴ってはいけない？**
- **なぜ人をいじめてはいけない？**
- **なぜ車は左側を通行しなければならない？**

⇒すべての人の人権は、絶対的に保障されるのか？



人権を自然権として捉えただけでは、どういった人権が、どこまで保障されるかがわからない

自然権だけでは説明ができない

「憲法上の権利」

自然権を絵に描いた餅にしないために

具体的にどういった人権が、どこまで保障される
かを踏まえて、人権を考える必要がある

法的意味での人権の捉え方



まとめ



自然権



憲法上の権利



「すべての人に、生まれながらに侵すことのできな人権がある」とする人権の考え方
≡ 道德・人道的（高校までで重視）



どこまで人権を救済でき、どこまでの人権を制限せざるを得ないのかを踏まえた人権の考え方（制限が前提）
＝ 法的（大学で重視）



2. 人権の限界

これらの人権は無制限に保障されるのでしょうか？

もし人権が制限されるとしたら？

なぜ人権を制限できるのか？

2. 人権の限界

公共の福祉

- 人権の保障は無制限ではなく、一定の制限を受ける
- すべての人が持つ人権は、**制限される可能性**があることが前提となっている

2. 人権の限界

公共の福祉

- 一般的に人権を制限する根拠は「公共の福祉」にあり、他者の利益やみんなの利益に反するような人権は制限されるということになる
- つまり、人権を制限できるかどうかは、他人の人権との関係で問題となることがわかる

①人権は他人の人権との関係で問題



Aさんの人権

- 例 1) SNSでBさんの不倫を
公表 (表現の自由)
- 例 2) たばこを吸いたい



Bさんの人権

- 例 1) 名誉棄損
- 例 2) 副流煙が嫌

衝突!

お互いに制限される⇒どこまで保障するかを調整をする必要

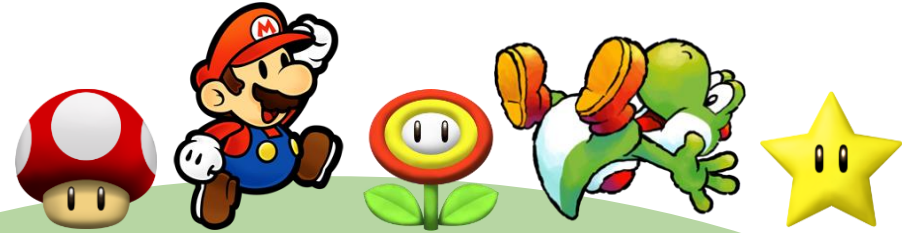
② 他者の集合との関係でも問題



Aさんの人権

例 1) 人に危害を加えたい

例 2) 薬物を使いたい



みんなの利益

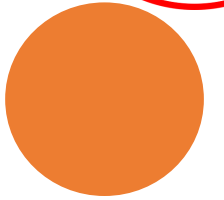
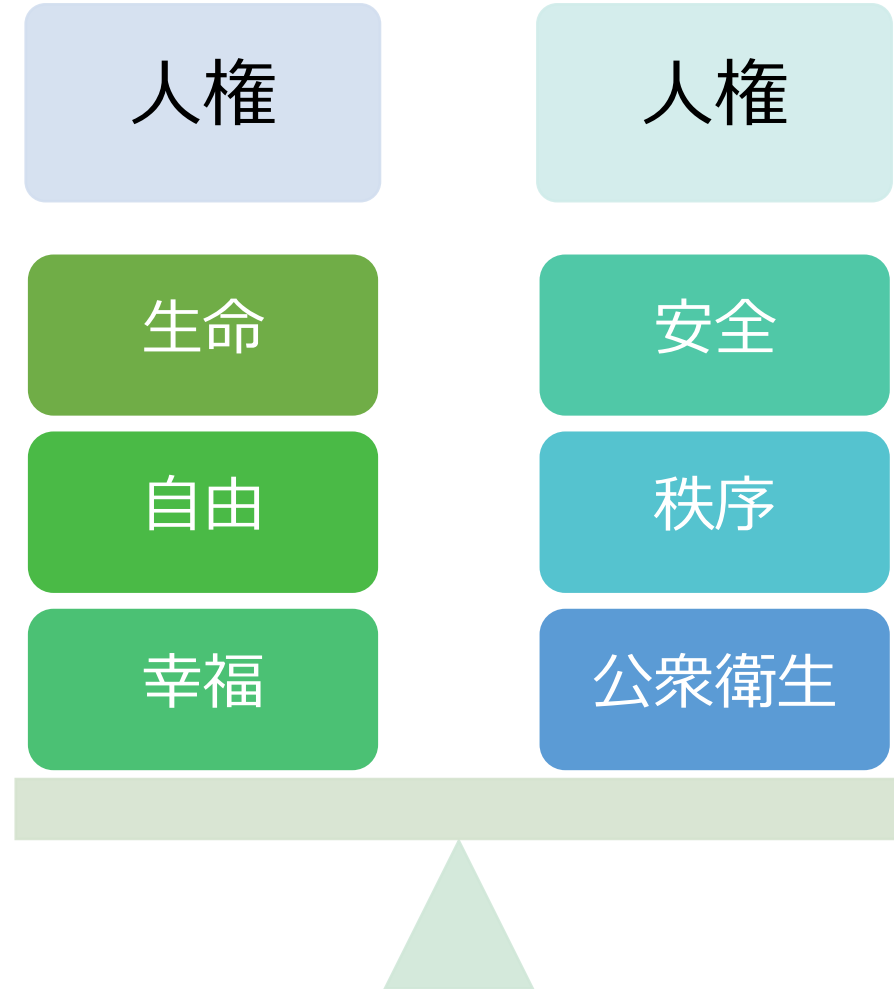
例 1) 安全

例 2) 秩序

衝突!

Aさんの権利を制限するが、どこまで可能かは調整する

人権と人権の調整





その他の制限根拠

③ 個人の人権を制限し、多数の利益を実現するための制限

例：街の美観を守るために、ビルの高さ制限をする



その他の制限根拠

④ 本人の重大な利益のための制限

例：未成年者にたばこを吸わせない

パターナリズム

(父権主義・・・「おせっかい」なので濫用すると過剰な人権制限になる)

まとめ



他者の人権との衝突

公共の利益との調整

多数の利益の実現

本人の重大な利益の保護



3. 人権の歴史・種類

人権は

どのように**生まれた**のか？

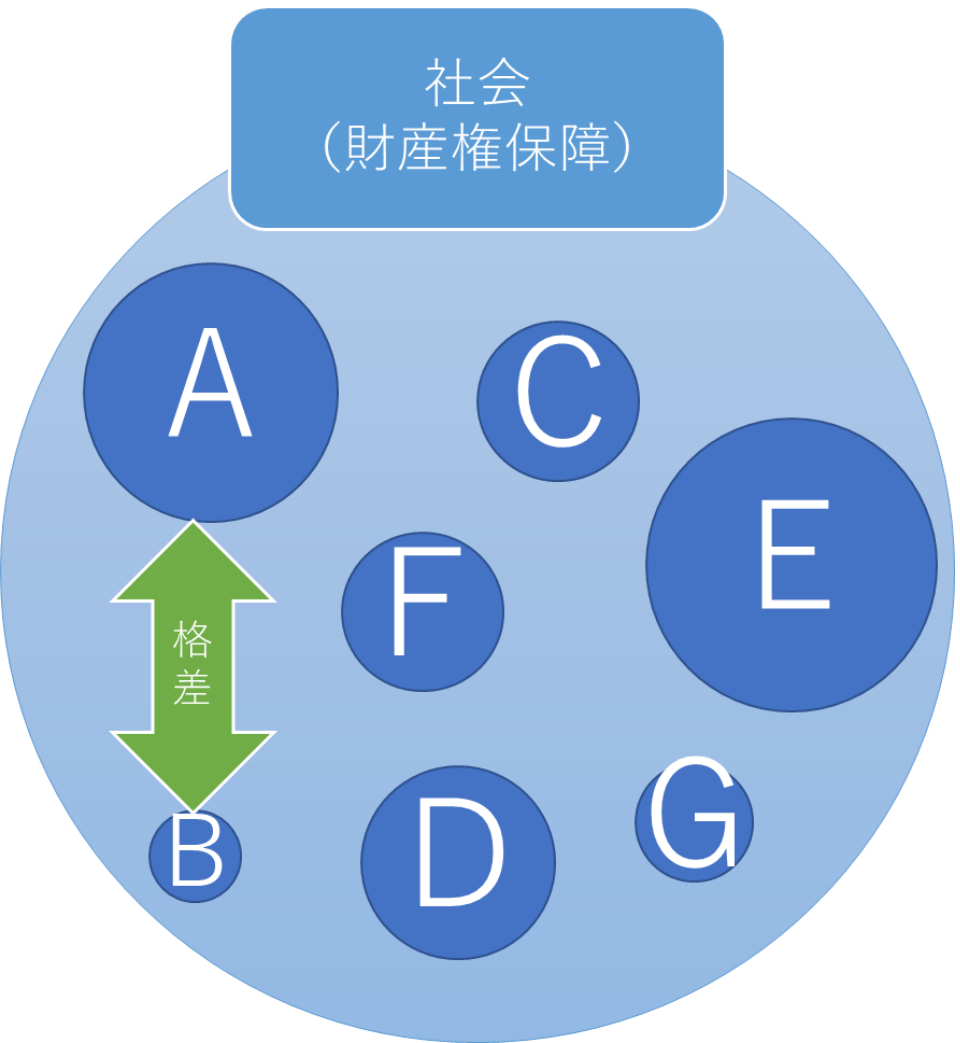
どのように**発展した**のか？



人権の起源

近代市民革命

- 1776年アメリカ独立宣言：「すべての人は平等に造られ、造物主によって一定の奪うことのできない権利を与えられ、そのなかには生命、自由および幸福の追求が含まれる」
- 1789年フランス人権宣言：「人は、自由かつ権利において平等なものであるとして生まれ、かつ生存する」
- 自由と平等を重視

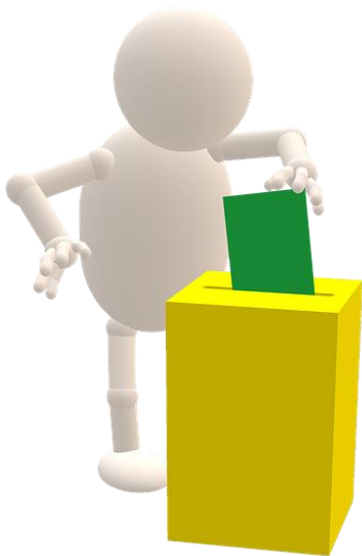


人権の発展

19世紀以降の自由な経済活動のもとで、資本主義が高度化し、「**富の偏在**」が発生してしまう

財産を持つことも国家からは自由なので、多く持っている人と少ない人との間で「**格差**」が生まれてしまう

人権の発展



参政権

社会権



社会国家

福祉国家

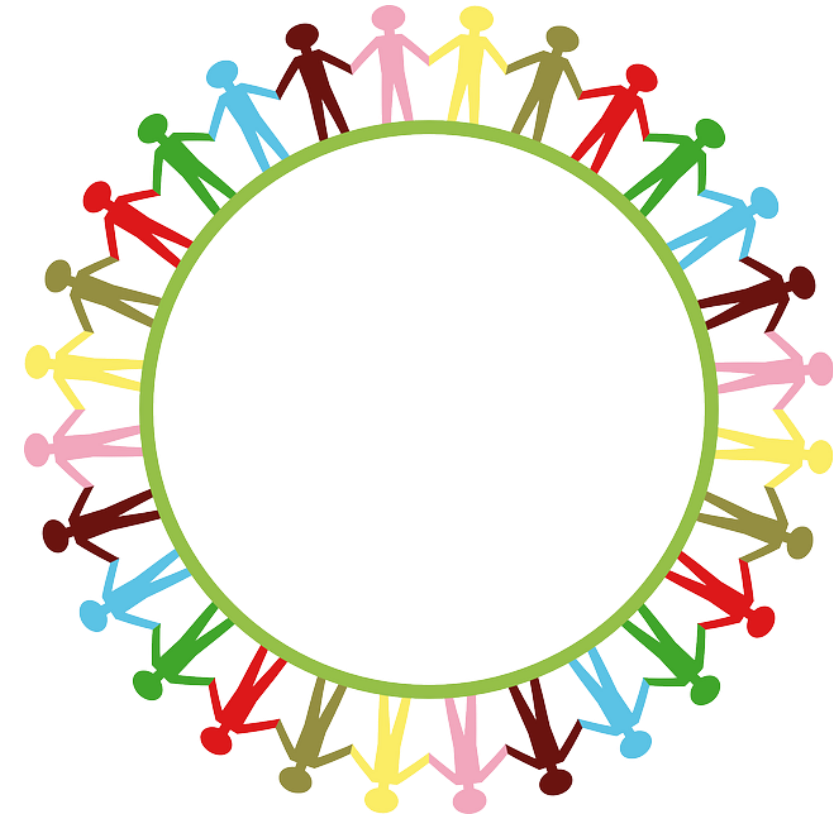
国際的な人権保障

世界大戦

国際的な人権保障

世界人権宣言、国際人権規約など

国によっては保障が十分ではない人権の保障水準を国際的に一定に





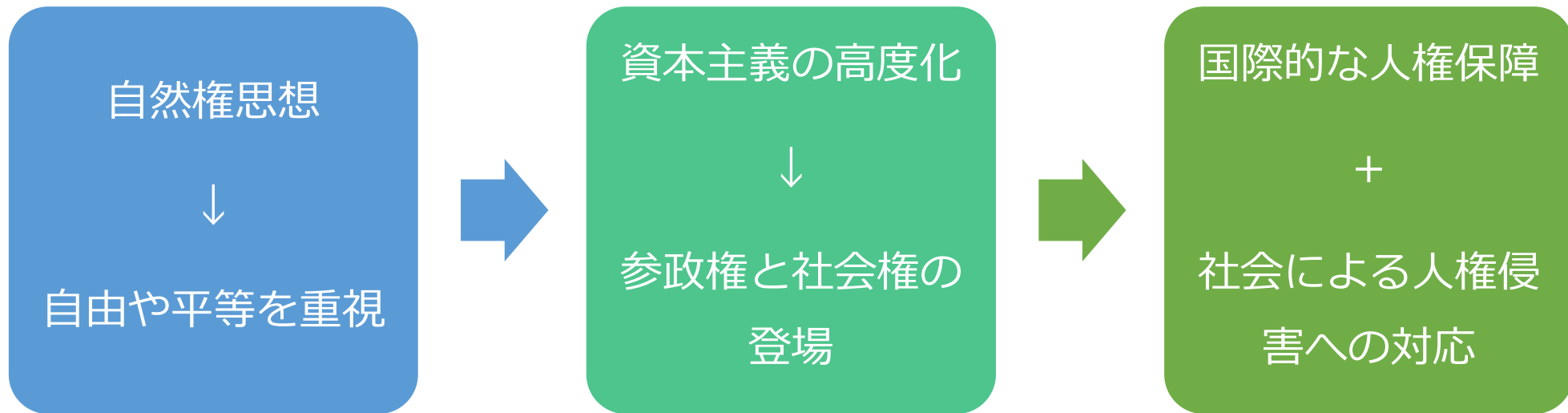
近年の人権侵害

社会による人権侵害

- ハラスメント（セクハラ、アカハラなど）
- ストーカー
- 児童虐待
- 労働環境問題



まとめ





3. 人権の歴史・種類

人権には
どんな**種類**があるの
か？

3. 人権の歴史・種類

1) 自由権：国家からの自由

思想・良心の自由、信教の自由、表現の自由、学問の自由、職業選択の自由、財産権の保障、適正手続原則

2) 社会権：国家による自由

生存権、教育を受ける権利、勤労の権利、労働基本権

3) 参政権：国家への自由

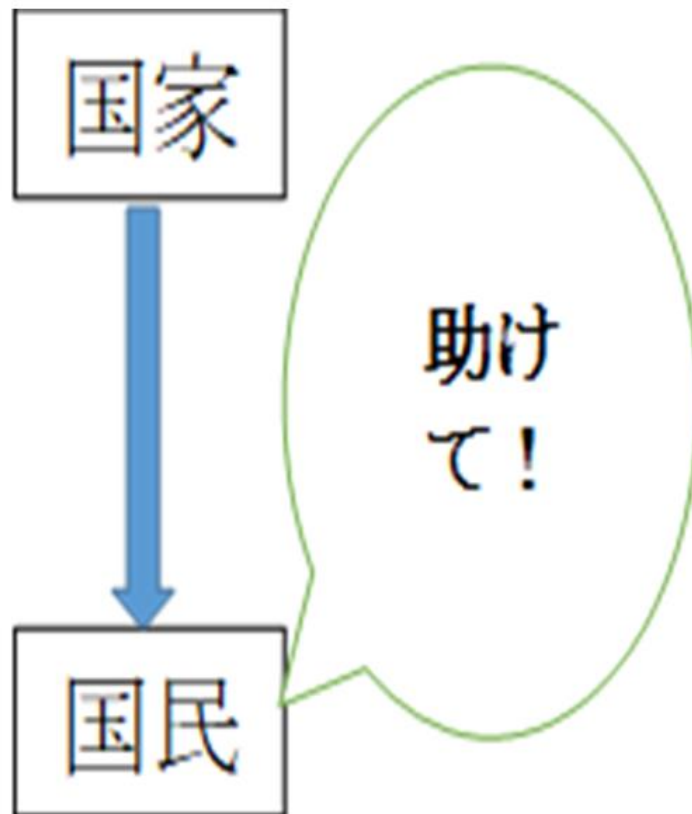
憲法改正国民投票、最高裁判所裁判官の国民審査、選挙権、被選挙権、公務就任権

3. 人権の歴史・種類

自由権



社会権



参政権



まとめ1 / 4



自然権



憲法上の権利



「すべての人に、生まれながらに侵すことのできな人権がある」とする人権の考え方
≡ 道德・人道的（高校までで重視）



どこまで人権を救済でき、どこまでの人権を制限せざるを得ないのかを踏まえた人権の考え方（制限が前提）
= 法的（大学で重視）

まとめ 2 / 4



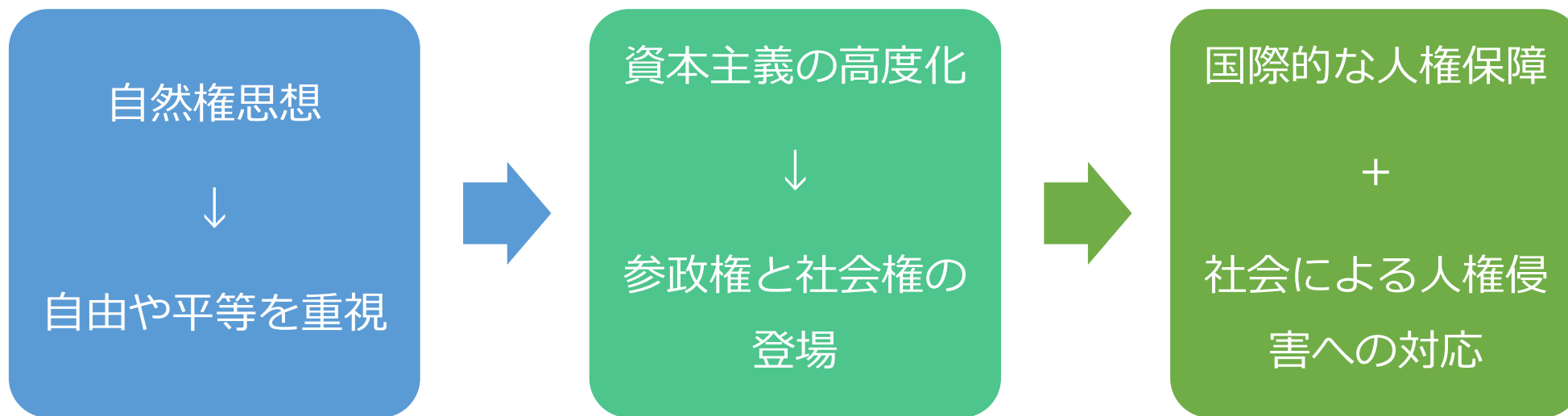
他者の人権との衝突

公共の利益との調整

多数の利益の実現

本人の重大な利益の保護

まとめ 3 / 4



まとめ4 / 4



1) 自由権：国家からの自由

2) 社会権：国家による自由

3) 参政権：国家への自由